あなたがマクドナルドで
成長する姿をイメージしてみよう！

マクドナルドの カリキュラム ロードマップ！

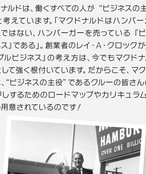
CURRICULUM ROAD MAP

マクドナルドのクルーには、いろいろなポジション（職種）やタイトル（興書き）があり、それぞれが役割を果たして、力を合わせることで素晴らしい店舗体験をお客様に提供しています。

今回は、クルーの皆さんがマクドナルドでどのように成長し、タイトルアップしていけるのかをご紹介します。これから お店でどんなチャレンジをしてみたいですか？　ぜひ読みながらイメージしてみてください！

なぜ、マクドナルドには クルーのロードマップが あるのか!?

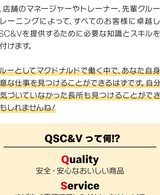
マクドナルドは、働くすべての人が「ビジネスの主役」であると考えています。「マクドナルドはハンバーガービジネスではない。人のビジネスである。そしてビジネスの主役は、「ピープルビジネス」である」。創業者のレイ・A・クロックが残した「ピープルビジネス」の考え方は、今でもマクドナルドの根幹として強く根付いています。だからこそ、マクドナルドには、「ビジネスの主役」であるクルーの皆さんの成長を後押しするためのロードマップやカリキュラムが、たくさん用意されているのです！



マクドナルドの専門教育機関「ハンバーガー大学」

ハンバーガー大学は、働くすべての人々が、学び、成長し続ける企業であるための専門教育機関です。全世界で9カ国に限られており、そのうちの一つが東京におあります。日本にハンバーガー大学が設立されたのは、国内第1号店である銀座三越店のオープンよりも1カ月早い1971年6月／　これは“人材育成が何よりも重要だ”という姿勢の表れです。

マクドナルドの社員やクルーは、ハンバーガー大学が開発したトレーニングツールやクラス（講義）を活用しながら、自身や仲間の成長を実現していきます。これらを通じて学んだリーダーシップやチームビルディング、マネジメントの知識やスキルは、生涯さまざまな職種、業務で生かすことができます。



Crew（クルー）

自分の「得意」を見つけよう！

店舗で活躍するクルーの皆さんは、マクドナルドブランドの顔です。そして、クルーというタイトルは、マクドナルドのアルバイトスタッフであれば誰もが通る道でもあります。クルーは、dCDP（デジタル・クルーディベロップメント・プログラム）という学習ツールや、店舗のマネージャーやトレーナー、先輩クルーのトレーニングによって、すべてのお客様に卓越したQSC&Vを提供するために必要な知識とスキルを身に付けます。

クルーとしてマクドナルドで働く中で、あなた自身の得意な仕事を見つけることができるはずです。自分でも気づいていなかった長所も見つけることができるかもしれませんね！

QSC&V って何!?

Quality
安全・安心なおいしい商品

Service
すばやく正確でフレンドリーなサービス

Cleanliness
清潔な店舗

Value
価値ある店舗体験

QSC&Vは、お客様に最高の店舗体験を提供するための理念であり、マクドナルドが創業時から大切にしている不変の理念でもあります。すべてのマクドナルドの店舗、すべてのスタッフが、QSC&Vの向上を目指して仕事に取り組んでいます。

クルーとして取り組むこと

START

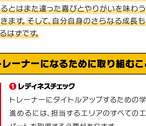
❶ オリエンテーション
オリエンテーションでは、マクドナルドで働くうえで必要な知識やものがまとをマネージャーと一緒に確認します。

❷ ステーショントレーニング
担当するステーションの学習を開始します（学習の順番はマネージャーが決定します）。

❸ 30days チェックイン
30days チェックインでは、勤務開始から約30日間を振り返り、次の1カ月の目標を立てます。

❹ オン・ザ・ジョブ・トレーニング
実際に働きながらトレーニングを受け、毎月1～2個のペリフィケーション※1やエキスパート※2取得を目指して学習を進めます。

※1　各ステーションで仕事が身に付いたと認定されること。一人でそのステーションを運営できるようになります。
※2　勤務する時間帯の中で最もむずかしい時間においても、正しい手順でお客様に最高のQSC&Vをお届けできると認定されること。



ステーショントレーニング

Crew Trainer（クルートレーナー）

仲間と“互いに高め合う”喜びを味わおう！！

マクドナルドがQSC&Vを高いレベルで提供し続けるためには、人材を育成し続ける必要があります。店長やマネージャーと共に、その役割を担うのが、クルートレーナーです。常にお客様視点でクルーの行動を観察し、効果的なフィードバックやコーチングを行い、クルーのモチベーションとスキルの向上をサポートします。

人に仕事を教えることは、自分が仕事をできるようになる以上に難しいかもしれません。しかし、仲間や後輩ができるようになることは、自分ができるようになることはまた違ったよろこびやうれしさを味わうことができます。そして、自分自身のさらなる成長も実感できるはずです。

トレーナーになるために取り組むこと

START

❶ レディネスチェック
トレーナーにタイトルアップするための学習を進めるには、担当するエリアのすべてのエキスパートを取得する必要があります。

❷ トレーナー TIC任命される
トレーナーTICなることを、店長もしくはマネージャーに任命してもらう必要があります。

❸ CTDP学習
「クルー・トレーニング・デベロップメント・プログラム」
CTDPを使って学習を進め、トレーナーのペリフィケーションを取得します。

❹ トレーナーにタイトルアップ
その後、店長もしくはマネージャーの承認を得て、トレーナーにタイトルアップできます。

さらに、
ラニングエリアワークップを
学習すると、サービス、
プロダクション、
ドライブスルーエリアの
リーダーになることができます！

SHM（シフトのリーダー）　GEL（おもてなしリーダー）

© McDonald's

外部採用

Crew Trainer
クルートレーナー

GEL
（おもてなしリーダー）

素晴らしい店舗体験を常に提供し続け、すべてのお客様を笑顔に

GELは、来店されるすべてのお客様に素晴らしい店舗体験を提供する、マクドナルドにおいて非常に重要なポジションです。お客様の入店から退店までが活躍の場であり、常にニーズを予測します。GELの魅力は、仲間をリードしながら、来店されるお客様の笑顔のために仕事ができることです。

GELになるために取り組むこと

START

❶ GEL候補者に任命される
店長が候補者を選定します。

❷ GEL Book学習
GEL Bookを使って店舗体験を高めていくためのさまざまな知識やスキルを学習します。

❸ オン・ザ・ジョブ・トレーニング
店長やマネージャー、先輩GELのオン・ザ・ジョブ・トレーニングを受けてGELのベリフィケーションを取得します。

❹ GELにタイトルアップ
コンサルタントもしくは店長の承認を得て、GELにタイトルアップできます。

Crew Trainer
クルートレーナー

GEL
（おもてなしリーダー）

SHM
（シフトのリーダー）

仲間をリードして、店舗体験を向上させるリーダー

SHMは、特定の時間帯で責任者として店舗運営をリードします。タイトルアップするためには、Learner Journal 1（LJ1）による学習やオンライン講座の受講などを通じて、しっかりと店舗運営に関する学びを深めていきます。

仲間をリードするためのマインドセット（考え方）や行動を学ぶことができ、自身の成長や生涯にわたって活用できるリーダーシップの習得にもつながります。そして、仲間をリードし、店舗のQSC&Vを向上させていく仕事は、あなたにとって新たなやりがいと喜びを与えてくれるはずです。

SHMになるために取り組むこと

START

❶ SHM-Tに任命される
店長が候補者を選定します。

❷ LJ1SLTパート学習
LJ1の中に記載されたSLTパートについて学び、店長からベリフィケーションを取得します。

❸ SLTクラス
シフトリーダーとしての考え方や行動を学ぶオンライン講座を受講します。

❹ PCAP
（ポストクラスアクションプラン）
SLTクラスで学んだことを店舗でどのように活かすかを考え、アクションプランを作成して実行します。

❺ SHMにタイトルアップ
オーナーオペレーターやコンサルタントからの認定を受け、SHMにタイトルアップできます。

そして、まだまだ道は続く……

この後も、DM（デパートメントマネージャー）や店長など、より責任の範囲が大きいタイトルへの道は続いていきます。そしてなんと、その先のキャリアでもさまざまなカリキュラムが用意されており、マクドナルドで働き続ける限り、学習して成長し続けることができるのです！

詳細は、カリキュラムロードマップをチェックしよう！

クルー、クルートレーナー、GEL、SHMにタイトルアップするための教材やアクションは、店舗にあるカリキュラムロードマップに記載されています。自身のキャリアを考えるうえで参考になるので、ぜひ店長やマネージャーと一緒に見てみましょう！

© McDonald's